

「日常生活とライフコースに係る大学生意識調査」(仮題)の実施について(案)

1. 名称 「日常生活とライフコースに係る大学生意識調査」(仮題)
2. 調査主体 兵庫県立大学(再委託先)・兵庫県
社会情報科学部 笹嶋宗彦准教授、古隅弘樹准教授に調査再委託
3. 調査対象 県内にキャンパスのある就職連携協定締結大学35校に在籍する
2~3回生等 各100名 計3,500名
4. 調査方法 各大学連携窓口を通じて協力依頼
インターネット上の調査票のQRコードを記したチラシ(メール)を学生
に送付し、スマホ、PCからアクセスのうえ回答
5. 調査スケジュール 令和2年7月上旬 各大学に協力要請
(戦略的データ利活用検討委員会です承後依頼)
7月下旬 調査票案内チラシ(メール)を送付
8月中旬 調査票回答締め切り
※回収状況により回答期限を延長(~9月末)
(9月下旬 分析結果(速報)を第2回委員会で報告)
10月上旬 分析結果に基づく、マイクロデータの分析に着手
令和3年2月中旬 最終分析結果を第3回委員会に報告
3月中旬 成果報告書の提出(国提出報告書への反映)
6. 調査項目
 - (1) 属性(性別、年齢、専攻、居住地・形態、出身地)
 - (2) 日常生活の過ごし方(20歳の今)
 - ・学習・研究、アルバイト、ボランティア、趣味・娯楽、スマホ利用、
睡眠の時間:「社会生活基本調査」調査項目に対応
 - ・平日、土日の行動圏(特に大阪市内への流入の動きに着目):「モバイル空間統計」に対応
 - (3) キャリアプラン(新卒時)
 - ・業種・職種、就職に際し重視する要素、従業地等
 - (4) 2030年(30代)、2040年(40代)の望ましい自分像
 - ・結婚、子どもの数、居住地、住居形態、職業、所得、従業地、ライフスタイル等:「国勢調査」、「就業構造基本調査」、「社会生活基本調査」調査項目に対応
7. 調査費 2,200千円(含消費税、間接経費込)内訳については、別途